

沖縄の源流を旅する

世界遺産と伝説  
そして、太陽の道。

ナビゲーター宮里英克と  
県内アーティストとのコラボ演奏！

※共演者・会場は決定次第ご案内致します。

最少催行人員

15名様 2022.9.30.fri ▶ 10.2.sun [宿泊]ココ ガーデンリゾート オキナワ

### TOUR NAVIGATOR

#### 富山義則

1953年生まれ 写真家。  
1975年の沖縄海洋博覧会で初めてその文化や自然に出会い  
魅了されてから、40年以上足しげく沖縄に通い写真を撮り続ける。  
自ら造語した「琉球古道」をライフワークとし、2010年には  
沖縄の歴史的な道を訪ね歩いた写真シリーズを沖縄と東京で発表。

#### 宮里英克

沖縄県那覇市出身。三線奏者。  
20代の頃、三線片手に海外を放浪。三線の音色はどこの国の人々にも愛  
されるのを感じ唄者への道を歩む。NHKドラマ三線指導。松山ケンイチ  
主演の舞台「hana-1970、コザが燃えた日-」三線指導。  
最近ではYouTube(登録者8,000人以上)から、全国の三線ファンに三線  
の魅力を広めている。

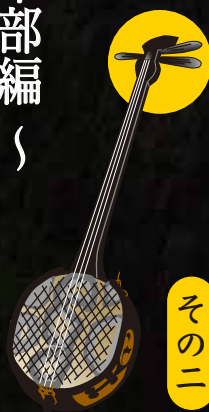
7月より開始予定の  
観光支援事業について

本ツアー作成時において具体的になっていないため明記しておりません。  
内容が発表されて適用可能な場合は弊社 SNS 等で発信させていただきます。

# 琉球古道めぐり

沖繩本島中部編

写真家 富山義則・三線奏者 宮里英克 と辿る琉球浪漫の旅



その二

#### 琉球古道とは

はじめにお断りしなくてはなりません。実は琉球古道という道は地図上には存在していません。2010年にフォトグラファーの富山義則氏が那覇で開催した写真展のテーマでありタイトルなのです。写真展は、琉球が統一されたおよそ600年前(1429年)に琉球王朝が首里城から東西南北へ整備していった6本の「宿道(スクミチ)」を中心に現在も残るグスクや御嶽など王朝時代の残滓を撮影したものでした。

写真展は評判を呼び、東京や仙台、岡山など各地で開催され、歴史研究家の上里隆史氏と共著の「琉球古道(河出書房刊)や「琉球」という国があった(福音館書店刊)も出版されています。特に「琉球という国があった」は2021年に世界の子供達に読ませたい本として選ばれています。

